

(10/21五五)

結局「分配」は無し

「経済を成長させた後、分

格差は大きく拡大しました。

配していく。結選舉の結果
になって岸田文雄首相が街頭演説でこんな癡言を繰り返して
います。松野博一官房長官も「まず成長がなければ分配はできない」(27日)と演説。
「分配」重視はすこかつ由あ
せました。

「新しい資本主義」や新自由主義の見聞などを打ふ田」「分配なくして成長なし」「成長と分配の好循環」をアピールしてきましたが、その中身は不明確なまま雲散霧消

施策が不可欠です。（日本共産党）
鹿児島市長は、当初打ち出した「金融所得課税の強化」を早々に撤回。消費税減税を決定しています。

そもそも分配を問題にするの
なら「成長が分配か」ではな
く、分配そのもののめがみを
どう正すかこそが問題です。
アベノミクスの年間で富裕
層の資産は6兆円から24兆円
の4倍になり、大企業の内部
留保は一兆3千5百億円も拡大。そ
の一方で、ナリーマンの平
均年収は実質22万円も減り、

26 日銀流の貢官語 [Hanova] では、「分配だけの野党は論外」などと罵難。「財源はわかるのか。『富裕層からも手を貸して貰つてんだ』といふのは詐欺だ譲譲しか取られない」などと無理難題に攻撃している。「分配」論に由来しないことの詮説である。